

新規受託項目のお知らせ

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。
さて、弊社では皆様のご要望にお応えし、また医療の進歩に寄与するべく絶えず検査領域の拡大に努めておりますが、このたび、下記項目の検査受託を開始することになりました。
取り急ぎご案内させていただきますので、ご利用のほど宜しくお願い申し上げます。

敬具

記

新規受託項目

- 乳癌 HER2 遺伝子 [FISH] 項目コード：7642
- 胃癌 HER2 遺伝子 [FISH] 項目コード：7643

受託開始日

平成26年9月1日（月）受付分より新規受託開始

※ 詳細については、裏面をご参照下さい。

保健科学グループ



株式会社 **保健科学研究所**

本社／ 横浜市保土ヶ谷区神戸町 106 TEL 045-333-1661
仙台支社／ 仙台市宮城野区扇町 1-1-6 TEL 022-236-9345
中部支社／ 名古屋市西区則武新町 2-20-17 TEL 052-582-3201
大阪支社／ 豊中市原田中 1-2-3 TEL 06-6843-5622
福岡支社／ 福岡市博多区山王 2-14-34 TEL 092-452-0851

新潟臨床検査センター
保健科学東日本
日本ノーバメディカル研究所
いかがく
組織科学研究所
ケーアイエー細胞病理研究所
カスタムメディカル研究所

遠州予防医学研究所
日本厚生団衛生科学研究所
湘南医化学検査センター
小田原衛検
相模医研
東部メディカルセンター

新規受託項目

項目コード	検査項目	検体必要量 (mL)	容器保存方法	検査方法	基準値	所要日数	実施料判断料	備考
7642	乳癌HER2遺伝子〔FISH〕	未染スライド 4枚 下記参照	X2 常温	FISH法		6～14日	2700 尿・便	※1、2、3 *6
7643	胃癌HER2遺伝子〔FISH〕	未染スライド 4枚 下記参照	X2 常温	FISH法		6～14日	2700 尿・便	※1、2、3 *6

検査場所:組織科学研究所(*6)

※1 抗HER2ヒト化モノクローナル抗体抗悪性腫瘍剤の投与の適応を判断することを目的として遺伝子増幅標本作製を行った場合に、当該抗悪性腫瘍剤の投与方針の決定までの間に1回を限度として算定する。

※2 HER2タンパクの免疫染色(免疫抗体法)病理組織標本作製を併せて行った場合は、3050点を算定できる。

※3 パラフィンブロックでも受託可。但し、所要日数は未染スライド作成のために概ね2日程度加算される。

【ご依頼上の注意事項】

- ・ ご依頼時に「病理診断書のコピーを添付」又は、「依頼書に診断名を記入」の上、ご依頼下さい。
- ・ 推奨固定液は、10%中性緩衝ホルマリンです。推奨固定時間は切除材料 24～48時間(乳癌)、18～24時間(胃癌)、針生検材料 6～8時間(乳癌)、生検材料 6～8時間(胃癌)です。
- ・ 標本はシランなどのコーティングスライドを使用して、37℃恒温槽で乾燥させて下さい。なお、薄切後長時間放置(薄切から6週間以上)された未染標本、浸潤癌が含まれないもの、厚い組織切片などは適しません。
- ・ 過去の種々の条件で作成された標本でFISH法検査をする場合、必ずしも全ての標本でFISH法が可能とは限りません。

▼ 臨床的意義

ハーセプチン(トラスツズマブ)は、HER2蛋白を標的としたヒト化モノクローナル抗体の抗悪性腫瘍剤であり、HER2過剰発現が確認された乳癌と治癒切除不能な進行・再発の胃癌について効能・効果が認められています。

この為、当検査項目:HER2遺伝子〔FISH〕は治療対象者を選別するための検査として有用です。